

福岡県苅田町におけるバイオマス発電所の営業運転開始

2022年2月1日

関西電力株式会社

当社グループは、2019年6月からバイオマスを燃料とする「かんだ発電所」の建設を進め、本日、営業運転を開始しました。当社グループにおいて、関西エリア以外でのバイオマス専焼発電所※¹の営業運転開始は初めてとなります。

バイオマス発電は、大気中のCO₂を吸収しながら成長する植物に由来する燃料を使用するため、カーボンニュートラルな発電方法と考えられています。

「かんだ発電所」は、年間発電量が約5億kWhであり、一般家庭に換算して約16万世帯分※²の使用量に相当します。

当社グループは、「ゼロカーボンビジョン2050」で取組みの柱に掲げる「サプライサイドのゼロカーボン化」に向けて、再生可能エネルギー電源の普及・拡大に取り組み、ゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

※¹：バイオマス燃料のみを燃料としている発電所。

※²：当社従量電灯Aの平均的なモデルの使用量を260kWh/月として算定。

以 上

<かんだ発電所の概要>

発電所名	かんだ発電所
事業者	バイオパワー苅田合同会社（関西電力100%出資） ※2017年11月設立
所在地	福岡県京都郡苅田町新松山1丁目2番
発電出力	約75,000kW
発電電力量	約5億kWh/年
燃料	海外バイオマス燃料（木質ペレット等）
敷地面積	約5万m ²
売電先	九州電力送配電株式会社

＜かんだ発電所の外観＞



＜所在地＞

